

すぎなみフェスタ 2025
作業内訳書

— すぎなみフェスタ 2025 作業内訳書構成 —

P. 1	…	すぎなみフェスタ作業スケジュール表
P. 2	…	1 公園内外のサイン関係
P. 2～4	…	2 ステージ関係
P. 5～6	…	3 出店者用テント・受付テント、飲食休憩エリア関係
P. 6	…	4 仮設トイレ関係
P. 6～7	…	5 電気関係
P. 7	…	6 水道水回り関係
P. 7	…	7 ごみ集積場の設営
P. 7～8	…	8 ディッシュリユース実施時における容器回収ステーションの設置
P. 8	…	9 その他会場の設営等
P. 8	…	10 その他の備品
P. 9	…	11 予備の備品の準備
P. 9	…	12 夜間警備
P. 9	…	13 協賛者との校正作業
P. 9	…	14 看板類の作製に係る留意事項
P. 9	…	15 当日の管理体制
P. 9	…	16 内訳書に掲げる物品数量の最適化・事業者による調整
P. 9～10	…	17 特設エリアにおける催し・取組の予定
P. 10	…	18 計画の変更等
P. 10	…	19 経費の積算

＝APPENDIX（補助資料）＝

P. 10	…	会場図（すぎなみフェスタ 2023）
P. 11	…	会場俯瞰写真①②
P. 12	…	ステージ・飲食休憩テント写真、仮設トイレ写真
P. 13	…	その他の参考写真【コンクリートパネル敷き、受付テント、スロープ】
P. 14	…	飲食・休憩スペース図
P. 15	…	ステージ裏想定図
P. 16	…	ごみ集積場想定図、トイレ設営イメージ図
別紙	…	テント・ステージ・会場設営 必要備品数量一覧

【作業スケジュール】令和7（2025）年

日付	内容
11月1日（土）	事前告知看板の設置 備品等・必要物品調達完了
11月6日（木） 11月7日（金）	（会場内の設営作業実施） （1）ステージの設置 （2）出店者テントの設置 （3）備品等搬入・配置 （4）電源の確保・水道の確保 （5）仮設トイレの設置 （6）立看板の設置 （7）搬入路の確保、段差解消等 （8）会場設営最終確認 （9）夜間警備
11月8日（土）	（本番1日目） （1）会場全般の運営管理・応急修理対応 （2）（イベント終了後）夜間警備
11月9日（日）	（本番2日目） （1）会場全般の運営管理・応急修理対応 （2）備品等の撤収作業 （イベント終了後） （3）撤収作業開始 （4）夜間警備
11月10日（月）	（1）会場撤収作業（現状復帰完了）
11月11日（火）	（11月11日「桃井原っぱ公園」使用再開） （1）会場撤収作業に関する微調整等

1 公園内外のサイン関係

来場者に対してイベントに関する必要な情報を提供するため、会場となる公園の内部、周辺に看板を設置している。これら看板を①～⑤の区分に従って作製し、設置を行う。表示内容・色等詳細については別途指示する。表示はいずれも表側片面、サイズ単位はmm。

①事前告知用看板

近隣住民に開催を周知するためのもの（事前告知用）であり、開催日1週間前に、桃井原っぱ公園出入り口付近の指定する場所3カ所に設置する。サイズ・枚数は以下のとおり（②以降も同様）。

- ・W900×H1,800・・・3枚

②開催当日案内看板

会場図等、当日のイベント案内を表示した立看板を、公園内・外の指定の場所に設置する。設置は開催前日または前々日の事前準備時に行う。位置については別途指示する。

- ・W1,800×H1800・・・3枚

③協賛者一覧看板

すぎなみフェスタの協賛事業者、団体、個人の名称を一覧にして表示した立看板を、指定の場所1箇所に設置する。設置は開催前日または前々日の事前準備時に行う。位置については別途指示する。

- ・W1,800×H1800・・・1枚

④仮設トイレ横看板（協賛看板）

会場内に2箇所設置する予定の仮設トイレ男女入口それぞれに1箇所ずつに、特定の協賛企業名を表示した看板（広告看板）を掲出する。

- ・W1,800×H600・・・4枚

2 ステージ関係

①ステージの設営

会場図（すぎなみフェスタ 2024）（P. 10）、ステージ写真（P. 11、12）、ステージ裏想定図（P. 15）を参考として、会場における位置を勘案し、次の仕様でステージを設営する。テントを含めサイズ単位はいずれもmm。

- ・ステージサイズ・・・W9,000×D5,400（15坪）、H900。
 - ・ステージの袖（上・手・下手）、ステージの前方1か所には階段を設置する。
 - ・屋根掛けを行うこと。
 - ・ステージ裏に関係者用の出入口を2ヶ所設置する。出入口は、横幕を活用するなどして、外から見えない工夫を行う。
 - ・ステージと観客席とは6～7mの間隔をとり、なおかつカラーコーンを配置して、不用意に観客がステージに近づいたり、ステージ演者が観客席に飛び込んだりしないような、安全対策を施すこととする。
- 加えて、次のア～エのとおり付帯物の設置等を行う。

ア ステージ前エリアに3人掛けのベンチ90脚（270人相当の座席）を配置し、観客席を設置する。

イ ステージ下部（蹴込付近）に「すぎなみフェスタ 2025」のスローガンを掲示するとともに、ステージ上にタイトルを入れたバックパネルを作成し所定の位置に設置する。スローガンは、タイトルと合わせ

てバックパネルに表示する可能性もある。いずれも、観客席から十分視認できるサイズとし、表示内容・デザイン等については別途指示する。

ウ 協賛者看板（W1,800×H450）を16枚程度作成し、ステージの両脇等、観客席から視認できる位置に掲出する。

②バックヤードのテント展開（委員会側利用向け）

- ・ステージ裏（バックヤード）に、本部、来賓控え、出演者控え、救護室、授乳室、職員休憩所として使用するテントをP.15図を参考に、指定の場所に設営する。
- ・テントは、鉄杭・ウエイト等で補強、固定する。なお、テントの大きさ、利用区分、設置数は次のとおり。

ア 中テント W3,600×D2,700・・・6棟（来賓1、救護1、授乳1、おむつ1、物置1、本部脇1）

イ 大テント W5,400×D3,600・・・8棟（本部1、出演者控え6、職員休憩1）

ウ テントの幌地は、白色とする。

③ステージ裏テントへの横幕の取り付け

ステージ裏に設置した各テントに、横幕を取り付ける（P.15図参照）。大きさ、枚数は以下のとおり。なお、()内は横幕を利用する理由であり、この内容を鑑みて、適宜横幕を取り付ける方法を調整する。

A. テント横幕3間・・・18枚（テント内を隠すため・出入口を隠すため）

B. テント横幕2間・・・20枚（テント内を隠すため）

C. テント横幕1.5間・・・10枚（テント内を隠すため）

※救護室・授乳室・おむつ用テントについては、幕の継ぎ目から中が見えないようにすること。

④備品の配置

- ・ステージ裏に設置した各テントに次の物品を備え付ける。

ア 全てのテント…ビニールクロス付テーブル及びパイプ椅子

イ 出演者控え…ブルーシート。ステージ出演者の着替え場所となる控室の床用として使用。

ウ 救護室…簡易ベッド（寝具付き）

エ おむつ取り換え用テント…ベビーベッド

- ・アからエの備品の必要数は次の通りとなる。

A. 幅広テーブル W1,800×D750（ビニールクロス付）・・・6台

B. テーブル W1,800×D450（ビニールクロス付）・・・17台

C. パイプ椅子・・・・・・・・・・・・・・40脚

D. ブルーシート W3,600×2,700・・・6枚

E. ベビーベッド・・・2台

F. 簡易ベッド（寝具付き）・・・1台

- ・ステージ出演者のバックヤード待機用椅子を30脚、指定の位置に据え置く。

⑤テント機能の表示板の作製

本部機能（本部・広報・案内等）を明示する表示板を、簡易な仕様（サイズは W900×H300程度）にて作製し、同テントに掲出する。また、本部付の各テント（救護、おむつ交換、授乳室）に対し、ラミネート加工した簡易な表示板を作製して掲出する。

＜テント別必要物品一覧（別紙「テント・ステージ・会場設営関係 必要備品数量一覧」抄）＞

テント区分	テーブル大	テーブル中	パイプ椅子	ブルーシート	簡易ベッド	ベビーベッド
来賓		2	6			
控え A		1		1		
控え B		1		1		
控え C		1		1		
控え D		1		1		
控え E		1		1		
控え F		1		1		
職員休憩用		6	12			
救護室		1	2		1	
授乳用		1	2			
おむつ交換用		1	2			2
物置き						
本部	6		16			
合計	6	17	40	6	1	2

※ビニールクロスは、タック留め等でテーブルに固定する。クロスをテーブルから離脱する際、散逸の恐れがある画びょう等は用いないこと。撤退後に、危険物の忘失・紛失による来場者の怪我の危険性を生じされる用法・用具での固定は行わないこと。

⑤音響・照明設備、PAテント

- ・ステージには音響・照明設備を設置すること。また、オペレーターを置いて、ステージイベントにおける音響・照明の調整・操作等の対応を行う。この業務に必要なPA用テント（大・白）をステージ脇に設置する。
- ・導入する機器類は、ステージの規模に十分対応できる規格のものとし、音響設備は、イベント会場内の案内放送にも使用できるものとする。本テントには、中テーブルを5台、パイプ椅子を10脚備え付ける。
- ・本部テントに、40W蛍光灯を2灯、15A 2口の電源コードを1本配置する。

⑥MCテント

ステージ上のイベントについては、進行その他イベント出演にかかる業務の管理のため、専門業者に業務委託を行う予定である。この業者の控室とするテントをMCテントとして1棟（大・白）設営する。テントの中には、W1,800×D750のサイズのテーブルを2台、パイプ椅子を6脚程度備え付ける。

⑦設営テント

開催当日の管理運営業務の人員控え室、夜間の警備の駐在スペースなどで利用する設営業者向けのテントをMCテントの南側に1棟（大・白）設置する。本テントには、テーブル大を1台、パイプ椅子4脚備え付ける。

3 出店者用テント・受付テント、飲食・休憩エリア関係

会場図（すぎなみフェスタ 2024）（P. 10）、飲食・休憩スペース図（P. 14）を参考とし、以下の①から④のとおり、テント類を設置する。配置位置やテントの大きさなど、詳細は別途指示を行う。

①出店者（一般）テント

- ア 中テント W3,600×2,700 を 100 棟、大テント W5,400×3,600 を 20 棟（合計 120 棟）指定の場所に設置する。テントは、設置面（地面、アスファルト舗装）の状況に応じて鉄杭・ウエイト等で固定・補強を行う。
- イ 鉄杭には目立つように色を付けるなど工夫をし、撤去に際して、鉄杭の数をチェック表等で管理し、取り忘れがないようにするなど、杭・ペグの抜忘れ、置き忘れによる事故防止に十分留意すること。
- ウ 指定するエリアの区分等により、屋根部分の色を変更する。
- エ 各テントにテーブル W1,800×D750（ビニールクロス付）2 台・パイプ椅子 4 台を配置する。
- カ 各テントの出店者名を表示した看板 W750×H250 を作成する。看板は、エリアごとに区分出来る様、色表示を行う。
- キ 出店者の要望に基づき、備品の追加配置の希望に応じる。想定される備品、数量等の数量は以下のとおりとするが、出店者の要望を集計し、最終的な数量や配置場所などの詳細を別途指示する。
- （追加備品想定数量）
- A. テーブル 100 台
 - B. パイプ椅子 120 脚
 - C. パネル展示台（W1800×H900）20 台…展示パネル等を掲架し、来場者の閲覧に供させるもの。
 - D. 横幕（3 間）1 枚
 - E. 横幕（2 間）3 枚
 - F. 横幕（1.5 間）2 枚

②案内テント

- ・来場者への案内、チラシの配布ほか、イベントの運営上に必要となる案内テントを、会場内の 4 箇所の指定の場所に設営する。案内テントは公園入口付近の園路上（コンクリートの路面）に設置することが想定されるため、固定は重りを活用することになる（P.13 写真参照）。
- ・テントサイズは、中 W3,600×D2,700、前面（受け付け）以外を横幕で覆う。幌地は、白色とする。
- ・配布物の陳列、迷子の受付などに使用するテーブル（サイズ W1,800×D750 ビニールクロス貼り）を 1 テント当たり 2 台（合計 8 台）、パイプ椅子 4 脚（合計 16 脚）を、各テントに配置する。

③職員休憩用テント

- ・フェスタ開催期間中に従事する職員の休憩用に、会場内に 2 箇所程度、専用のテントを各 1 棟設置する。
- ・テントのサイズは、中 W3,600×D2,700 とする。
- ・テントの 4 面には横幕を張る。正面側は出入りが出来るような取り付けとする。
- ・テント内には、テーブル W1,800×750 を 2 台程度置き、各テーブルにパイプ椅子を 3 脚、1 テント 6 脚、合計テーブル 4 台、椅子 12 脚を用意する。
- ・なお、このテントは、ステージ裏バックヤードに配置する職員休憩用のものとは別である。

④飲食・休憩スペースの設置

- ・すぎなみフェスタ 2025 では、テントの張り上げを見合わせ、同テントがあったエリア付近をロープ等で地面に縄張りするなどして、無蓋の飲食・休憩スペースとしてエリアを表示し、来場者へ同スペースを提供することを考えている。

- ア スペースは 4 つのエリアに分け、各エリアには、テーブル W1,800×D750（ビニールクロス付）を 24 台

- (計 96 台)、2 台向かい合わせに置き、3 台を繋いで 1 列となし、1 エリアに 4 列を配置する。
- イ 各テーブルにパイプ椅子 3 脚 (合計 288 脚) を配備する。
- ウ 向かい合うテーブルの間には、飛沫防止用のパネルを挟み込み、タック打ち込み等で固定する。
- エ 飛沫防止用パネルは、開催日の前日もしくは、前々日等、設営準備期間中に実行委員会から現場で引き渡す。数は 1 エリア 12 枚、計 48 枚となる。
- オ 手指の消毒用の薬剤、テーブル消毒用のリネン等を置くためのテーブル (W900×D450 程度) を、各エリアに 2 台、合計 8 台配置すること。
- カ エリア付近には、来場者への周知案内等に使用する、会場アナウンス用のスピーカー (ラッパ) 等、音響機器を適数配置すること。

4 仮設トイレ関係

①仮設トイレの設置

仮設トイレ (洋式軽水洗男女兼用型) は、会場図 (すぎなみフェスタ 2024) (P.10)、トイレ (北側)・トイレ (南側) (P.16) を参考とし、会場内の北側に 6 棟、南側に 7 棟 (計 13 棟) 設置する。併せて、仮設トイレには、仕切りの目隠しを設置する。さらに、トイレ専用の簡易手洗い場を、南北それぞれ 1 箇所を設置すること。

②開催期間中のトイレの管理

- ・開催中は、し尿処理等仮設トイレの管理の一切を行う。特にトイレの水切れに注意し、適当な間隔でトイレを巡回し、タンクへの水の補充に努めること。仮設トイレで使用する消耗品は、設営業者が用意すること。
- ・仮設トイレに併せ、公園内に 2 つある固定トイレについても、洗浄、消耗品補充等の管理を併せて行うこと。この際、固定トイレに使う清掃用具、薬剤は備え付けのものを使用し、ロールペーパーの不足が生じた場合は、実行委員会にその旨伝達して補充を受けること。

5 電気関係

①電力の確保

- ・発電機 (昨年度参考 60KVA 1 台・45KVA 3 台・25KVA 1 台・2.4KVA 8 台) を会場内に安全に配慮したうえで設置し、会場運営に必要な電力を確保する。
- ・出店者の要望に基づき、単独コンセント 100V15A (2 口) を各テントに用意する。設置する場所・数量は、出店者の要望を集計した上で詳細を別途指示するが、凡そ 60 か所を想定している。

②安全の確保のための人員配置

イベント開催中及びその準備にあたる時間には電力供給に係るオペレーターを配置し、安全面での万全な体制と、適切な管理を行うこと。

③会場内放送設備の備え付け

既に一部で述べたが、会場内で来場者に連絡事項を適切に伝達するため、放送用設備を適宜設置する。

6 水道・水回り関係

①集中手洗い場の設置

- ・実行委員会が指定する場所に、二層シンク型の手洗い場を3台設置する。この3台は横に並べる形で連結したように設置し、1箇所を使用する。
- ・水源として公園内水道・散水栓を利用し、耐圧ホース等で二層シンクにつなぎ、排水も耐圧ホース等で指定の場所に流せるよう配慮する。

②単立手洗い場

会場内に2層シンク式の手洗い場を2箇所設置する。設置場所は別途指示する。導水、排水等の仕様は、集中手洗い場と同程度仕様とする。

7 ごみ集積場の設営

- ・公園管理棟バックヤード内に、会場図（すぎなみフェスタ 2024）（P.10）、ゴミ集積場想定図 北側駐車場（P.16）を参考にして、ごみ集積場を設営する。
 - ・集積場は回収物別に6種程度（可燃ごみ、不燃ごみ、びん・缶、ペットボトル、段ボール）に集積スペースを仕切り、ごみの仕分けができる構造とする。
 - ・各種のごみは、開催日翌日の午前中に回収される予定である。回収後にゴミ集積場を解体・資材の撤収を行うこと。回収までの間、猫などに荒らされることのないよう、夜間は覆いをかぶせる。このためのブルーシート（W3,600×D2,700）を3枚程度用意して、ごみ集積場に配置しておくこと。
- ※このごみ集積場は、実行委員会・区等、主催者側で出したごみのみを扱うもので、一般来場者が出すごみを集積するものではない。

8 ディッシュリユース実施時における容器回収ステーションの設置

イベントにおけるワンウェイプラスチックの使用削減を目指すなど、すぎなみフェスタにおいて環境に配慮した取組を行う。飲食物の提供において、使い捨て容器ではなく、再利用可能な容器を使用するディッシュリユースはその方策の一つであり、すぎなみフェスタ 2024 で試行として導入したものを、今年度はより拡充して実施する予定である。現時点で確定した内容ではないが、リユース容器の回収を効果的に行うための容器回収ステーションの設置も検討しており、今後、同設備の設置が決まった場合は、その仕様を打ち合わせ等で指示するので、適宜設営等の対応を行うこと。なお、過去の実績において、容器回収ステーション等の設営経験がある場合は、その知見を活かした有意な提案を実行委員会にされたい。

9 その他会場の設営等

①コンクリートパネルの準備と敷設協力

- ・公園の園路内草地（芝生）に、テント等の設営の為、車両が進入するが、この際、芝が痛むのを防ぐため、進入経路の一部（特に車両が込み合う部分）に養生用のコンクリートパネル（以下コンパネ）を敷設する。
- ・また、公園東側に展開する飲食テント群の脇に、物品搬入用の車を駐車することになるが、園内の芝生部分と同様に、保護用のコンパネを敷設する（P.13）。
- ・コンパネの敷設は実行委員会側で行うが、設営時の車両進入時の緑地養生用コンパネは、設営業者が敷設し、そのまま実行委員会側に引き継ぐものとし、また、設営準備段階において、飲食テント側のコンパネは実行委員会側に引き渡すようにする。各エリアに敷設するコンパネ数は会場設営時まで伝達することとするが、総数は120程度を見込む。
- ・なお、コンパネは開催時間中、仮置き場に一時収納するため、敷設する付近に2箇所程度コンパネの仮置き場を確保する。位置は後日指示するものとする。

②配線の秘匿、怪我の防止

会場内に配置する音響機器や照明器具へ電力供給を行う配線に、来場者が引っ掛かり怪我をすることのないよう、ゴムマット等で覆うこと。ゴムマットはこのほか、水道ホースの養生、段差解消・注意喚起等にも利用するため、相当数（凡そ100枚程度）を用意して、会場設営に備えること。

③段差の解消

公園の南側、ロータリー形状となっている園路上に車止めがある。イベント開催期間中は、車止めを撤去して、物品搬入の車両などを進入させることとなる。車止め下部の路面には、車止めポールを固定するための突起があるが、これが車両走行時の支障となる。そこで、車止め突起をまたぐ形での段差解消用スロープを設営することとする。スロープは、指定の2カ所に設置する（P.13 写真参照）。

④鍵の管理

・設営準備などで、車両を公園内に進入する際に、車止め等の鍵を外す必要がある。事前告知看板の設営までに、車止めを固定している南京錠の鍵を引き渡すので、期間中はこの鍵を使用して、適宜車止めの開錠・施錠を行うとともに、期間中鍵の紛失がないよう、厳重に管理すること。

・鍵は、撤収の日の最終作業が終わった段階で、実行委員会に返却すること。

10 その他の備品

会場内運営・管理のため、次の備品を用意し、主催者側に貸与すること。イベント終了後は返却する。

ア トランシーバー・・・35セット（充電器含む）

イ ヘビーコーン・・・150ヶ

ウ コーンバーL2000・・・120本

なお、トランシーバー、ヘビーコーン、コーンバーの一時的な仮置き場は、後日指示・指定を行う。

11 予備備品の準備

当日の急な要望に応えるため、以下の備品を予備として確保する。併せて事業者の過去の経験に基づき、これとは別に、適宜数量を予備として持ち込んでおくこと。下記、実行委員会の予備物品の仮置き場については、後日指定を行う。

・パイプ椅子…10脚

・テーブル（クロス付き）サイズ W1800×D750…5台

12 夜間警備

桃井原っぱ公園は24時間出入りが可能であることから、安全管理のため、公園利用者や通行者に対する注意喚起や設営物の監視や盗難防止等のため、夜間警備のための警備員2名程度を配置する。夜間警備の対象となる日程（時間帯）は次のとおりである。

①設営準備期間

・11月6日（木）18:00～翌7:00

・11月7日（金）18:00～翌7:00

②開催期間中

・11月8日（土）18:00～翌7:00

③開催終了後、撤収日早朝まで

・11月9日（日）18:00～翌9:00

の計4回

13 協賛者との校正作業

2-①-U協賛者看板、1-④仮設トイレ表示横看板（協賛看板）の作成にあたり、協賛者と間で、広告データの依頼・校正の確認等の作業を行うこと。

14 看板類の作製に係る留意事項

看板類は、内容が特定回のイベント内容を表示するものが多く、終了後、廃棄されてしまう性質のものであることから、必要以上に過剰な仕様で作製せず、経費の適正化に努めること。ただし、仮設トイレ非表示看板等、内容に限定性が無く再利用可能なものについては、開催終了後、廃棄せず実行委員会に引き渡すこと。

15 当日の管理体制

トイレの清掃、ブレーカーの故障、水道栓の開設等をはじめ、不測の事態に備えるため、対応可能な者を指定の場所で待機させること。

16 内訳書に掲げる物品数量の最適化・事業者による調整

内訳書の各項で掲げた物品類の数量は、過去のイベント実績と、今年度の想定数量を勘案して算出したものであるが、造作等により構築する設営物等については、投入・構成される物品種目、数量が不可知なため、内訳書に数量を明示していない。また、係数の見込み違いにより過大・過少の数量となっている場合もある。

各項にて記述する所与の目的を達成するため、設営業者において、適宜、物品数量の適正化、品目の補完を行うなど、仕様の補足を行うこと。この際、過大な仕様とならないよう、経費の適正化に努めること。

17 特設エリアにおける催し・取組の予定

メイン会場である桃井原っぱ公園の一部を特設エリアとして切り分け、区民の声を反映した内容のイベント展開（ブース出展、パフォーマンス類）を行う予定である。取り組む内容の仔細は、今後の検討において決定していくが、実施内容が決まった際は、別途指示を行うので、設営の準備等、適宜対応を行うこと。

18 計画の変更等

本内訳書は当初の計画に基づくものであり、上記数項の内容にあるとおり、未確定の事業内容、事業の準備段階における計画変更、出店者数の加増によるテント数の増減などにより、今後、仕様や物品の数量変更が見込まれる。受注に当たっては、計画の変更等があることを念頭に、余裕を持った業務体制を整えること。なお、作業の変更内容等は、契約後に数度行われる打ち合わせにおいて、両者協議の上、決定する。

19 経費の積算

見積もりにあたっては、借用する備品等の数量や、会場設営、イベント当日の対応及び撤去（現状復帰）の作業全般を踏まえ、経費を積算する。また計画内容の変更、数量変更等があった場合は、最終的な実施結果に基づいて、全ての経費を含めた清算を行うものとする。

【会場図 (すぎなみフェスタ 2024)】



【会場俯瞰写真①】



【会場俯瞰写真②】



【飲食休憩テント写真】



【仮設トイレ写真】



【ステージ写真】



【コンクリートパネル敷き】



【受付テント】

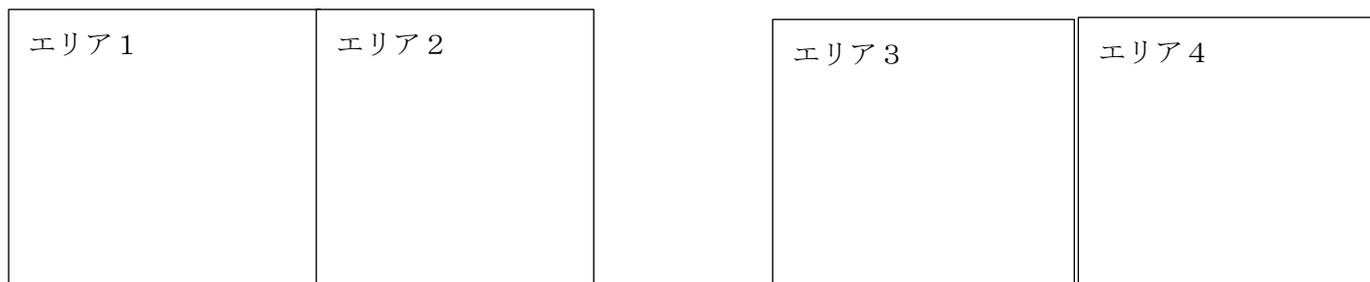


【車止めよけスペース】



【飲食休憩スペース想定図】

40000 mm

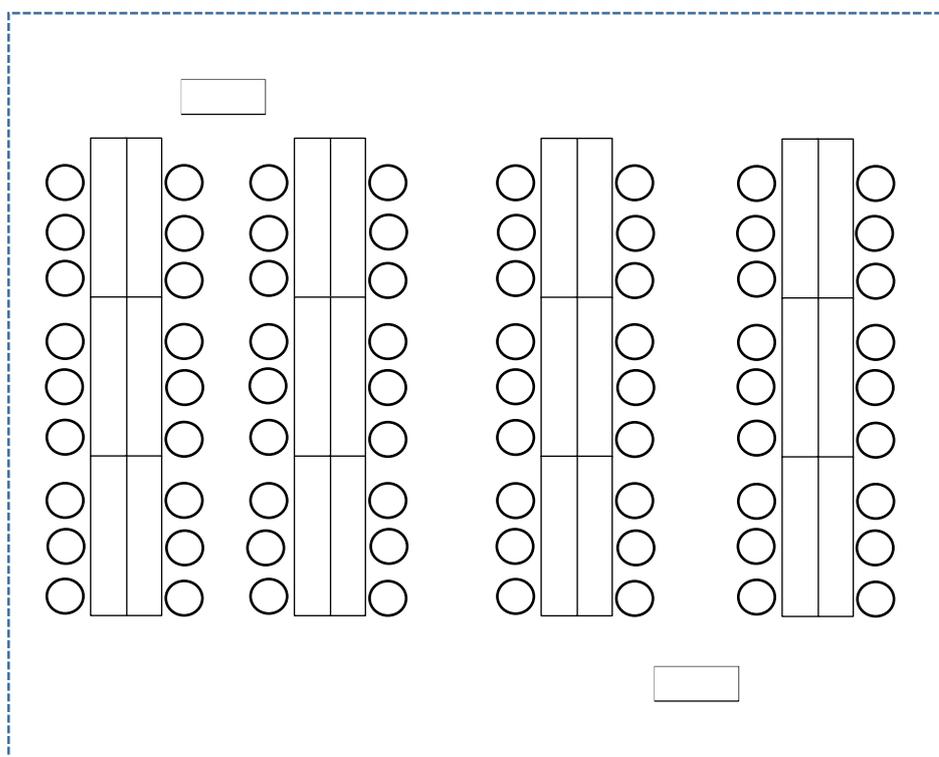


↑
ステージ方向

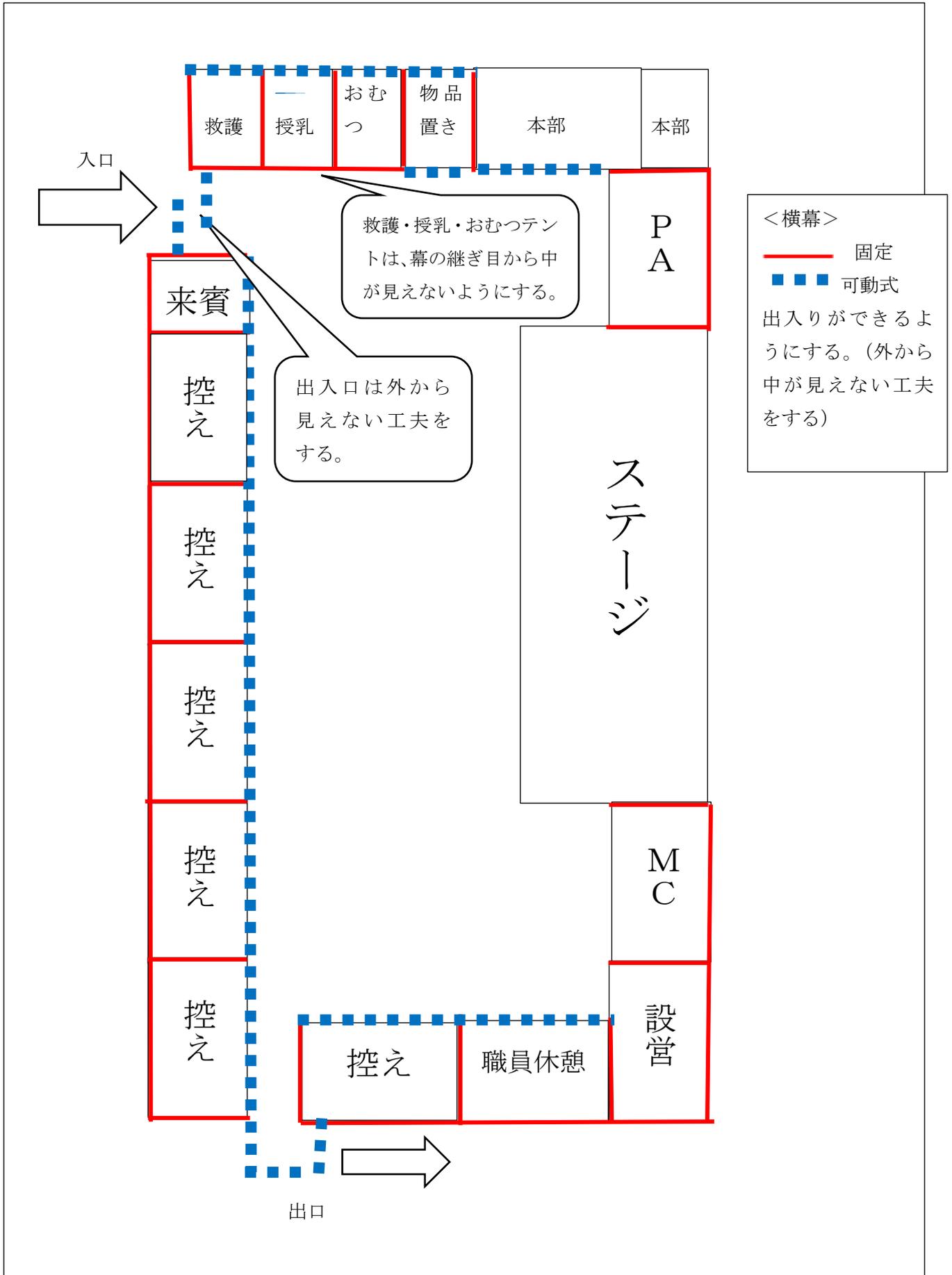
(エリア内部)


 長机 (W1,800×D450)
 パイプ椅子
 ※1 エリア
 長机 24 台・椅子 72 脚
 用意
 (4 セット分用意)

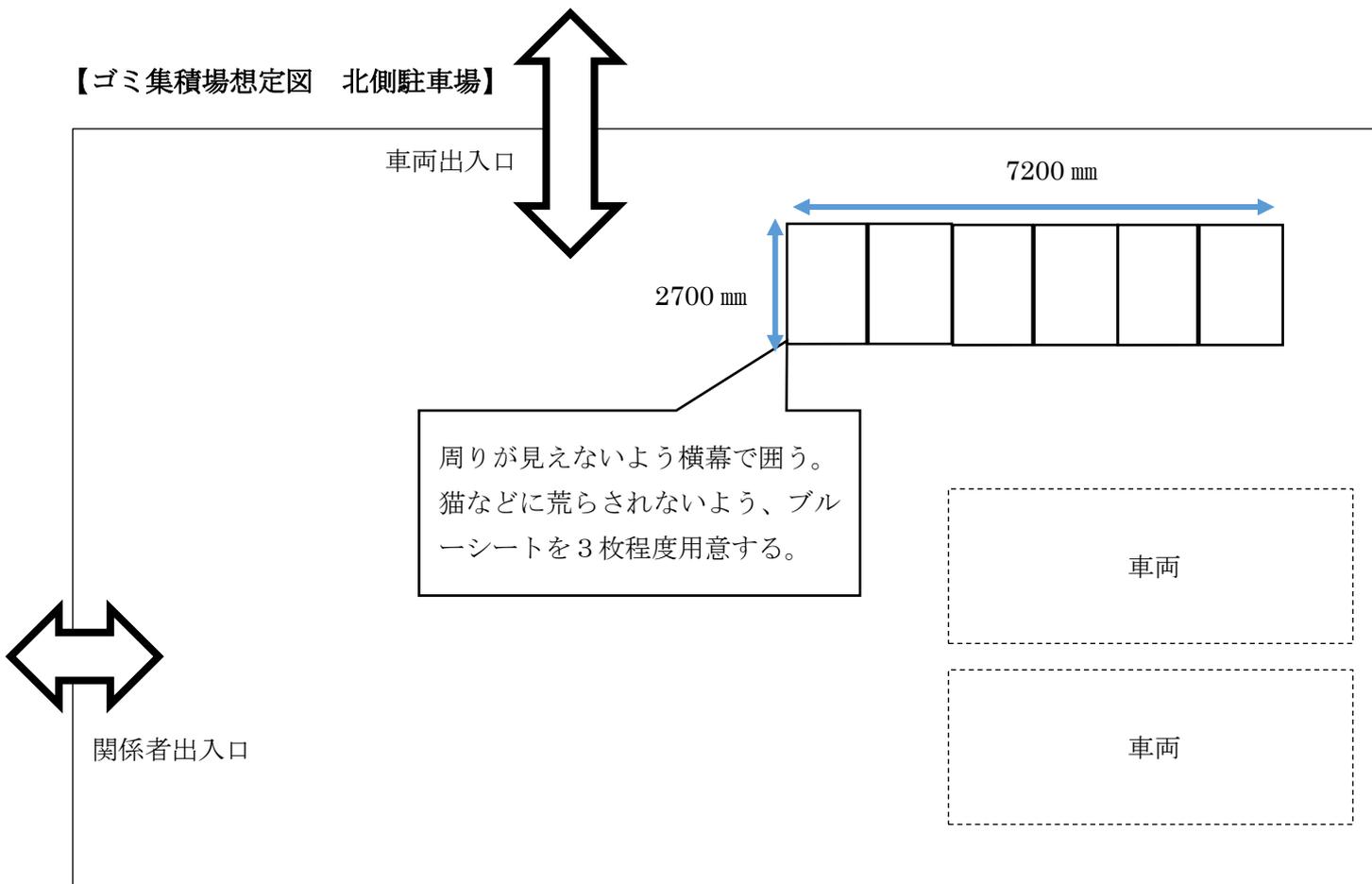
 手指消毒液等置き



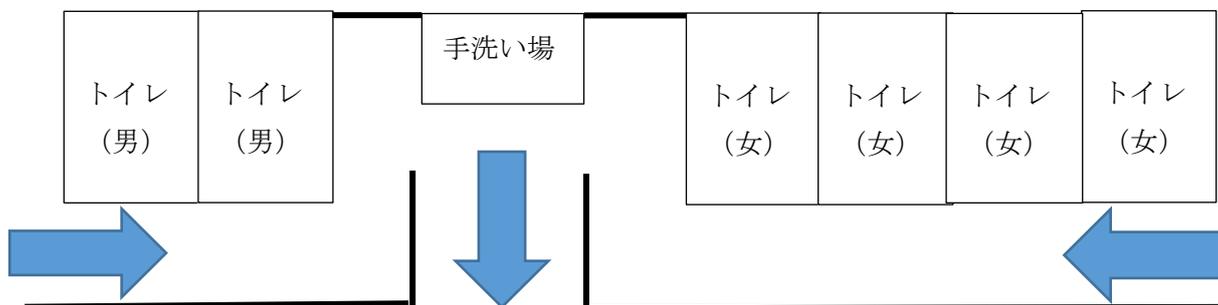
【ステージ裏想定図】



【ゴミ集積場想定図 北側駐車場】



【トイレ (北側)】



【トイレ (南側)】

